株式会社オプトラン

2020年12月期
第２四半期決算説明会資料

2020年8月7日

2020年12月期　第２四半期決算の概要

- 決算ハイライト（2020・2Q累計）
- 売上高（2020・2Q累計）
- 受注高・受注残高（2020・2Q累計）
- 営業利益（2020・2Q累計）
- 売上高（2020・2Q）
- 受注高・受注残高（2020・2Q）
- 営業利益（2020・2Q）
- 財務の状況
- CFの状況
- 業績見通し

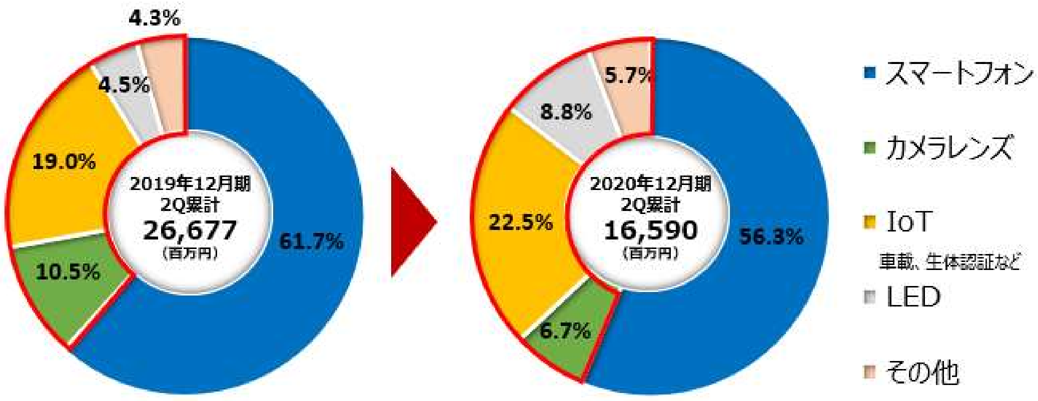
決算ハイライト（2020・２Q累計）

- 売上高は、前年同期比減。前年で北米スマートフォンメーカー売上が完了し、2020年は受注期となったことが主因。中華系は善戦したが、新型コロナの影響を受けた。
- カメラレンズは、全般的な設備投資抑制の動きに影響を受けた。
- 米国IT企業の新型ALD実験装置の受注に成功。
- IoT分野（車載・生体認証・半導体・医療機器・AR/VR、光通信）では生体認証（スマホ）以外の全てで増加。広角レンズ・ミニLED等の新技術への成膜ニーズにも対応。
- バイオセンサー分野での研究開発加速化。国内大学との共同開発推進。
- LEDも新型装置が実績を挙げげた。
- 新型装置受注比率41%、売上比率15%　新型装置の比率が大きくアップ。
- 受注は、前年同期比で、2020年は＋9億円（５%）。受注残＋42億円。

【業績比較】　（百万円）

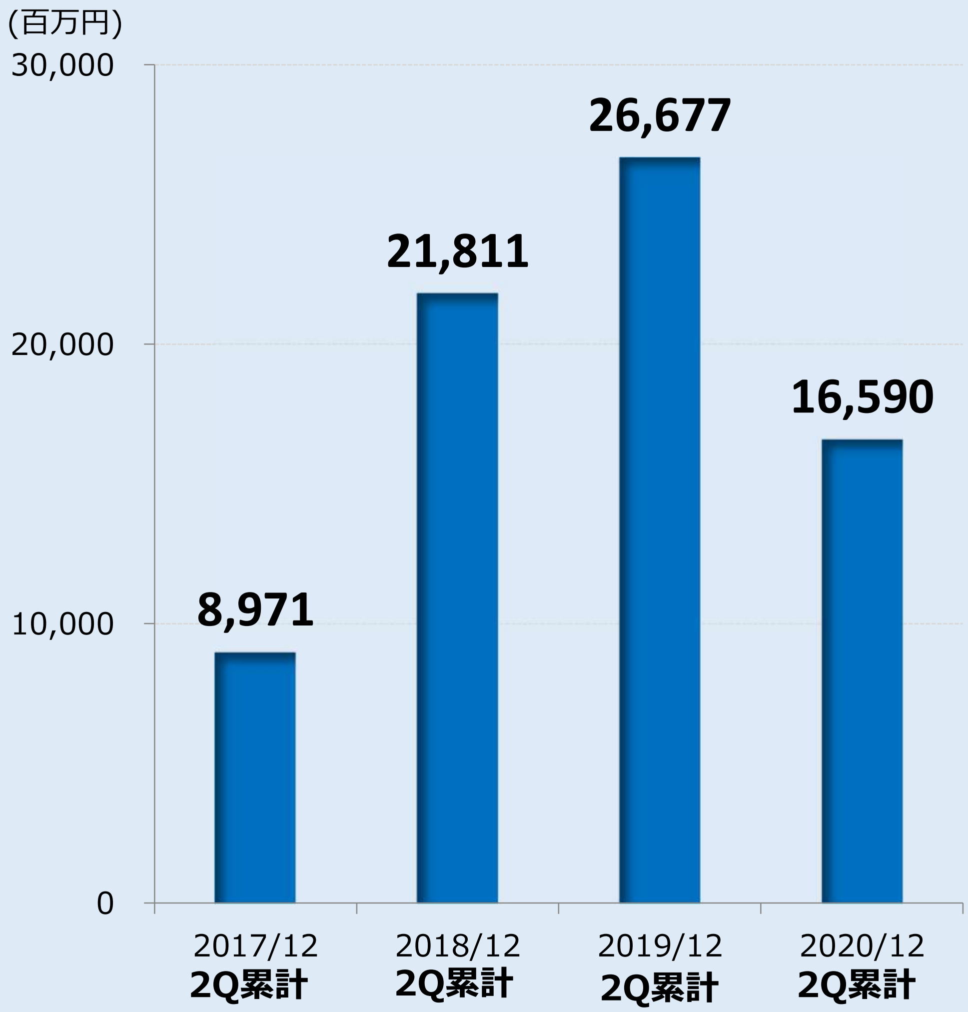
	2019年12月期 2Q累積	2020年12月期 2Q累積	前年同期比
売　上　高	26,677	16,590	△37.8%
営　業　利　益	7,396	3,652	△50.6%
（営業利益率）	(27.7%)	(22.0%)	—
経　常　利　益	7,262	3,952	△45.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,994	2,884	△51.9%
研　究　開　発　費	1,478	1,710	15.7%

【分野別売上高】



売上高（2020·2Q累計）

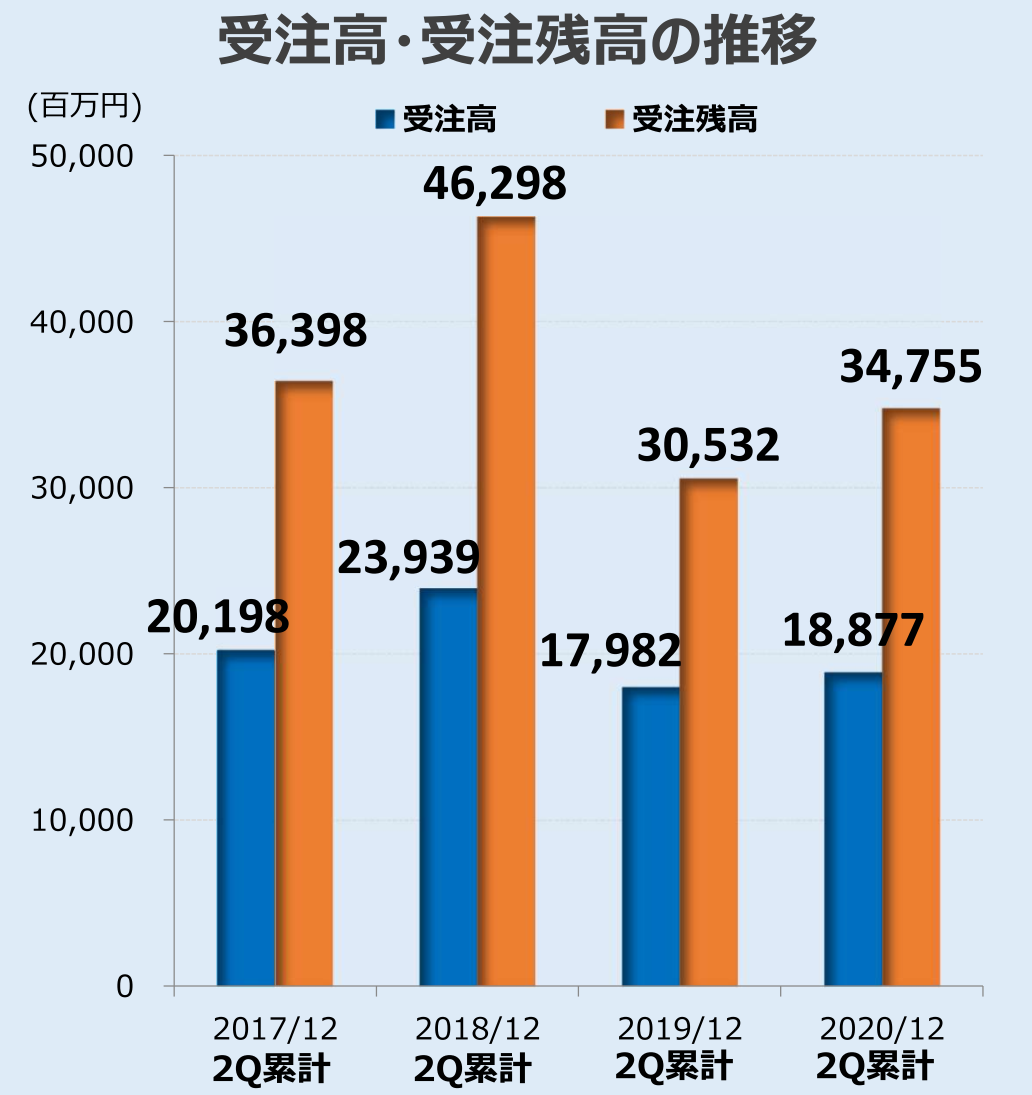
売上高の推移



<2Q累計売上高>

- 売上の5割が蒸着装置、4割がスパッタ装置。
- スマートフォンでは、筐体バックガラス（加飾膜）・カメラモジュール向けの売上確保。
- カメラレンズは、監視カメラ・一眼レフカメラ等向けの売上。
- IoT分野の比率アップ。多様化が進むが、とりわけ光通信用新型装置及び医療用X線FPDシンチレータ真空成膜装置は売上が好調。
- LED分野では、LEDチップ向け売上好調。
- その他の新型装置全体では、水平スパッタ・両面スパッタ・LED用装置・車載用スパッタ装置等、多様な新製品の受注・売上が実現し始めた。

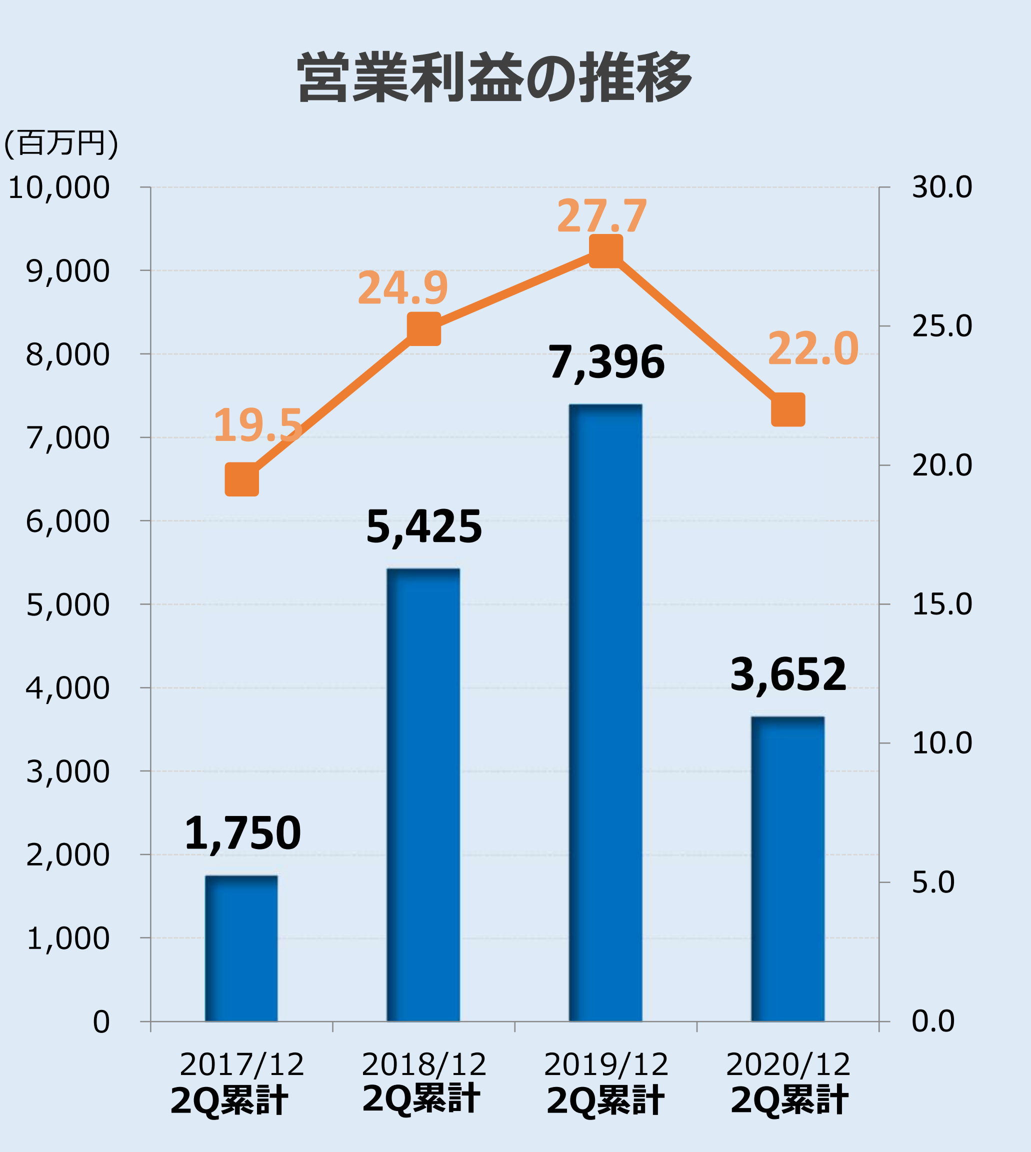
受注高・受注残高（2020・2Q累計）



<2Q累計受注高>

- 前年同期比、+9億円（+５%）
- 受注構成は蒸着装置5割、スパッタ装置4割。
- スマートフォンでは、カメラモジュールの高機能化・ガラス筐体への加飾膜・３Dカメラ向けの受注好調
- IoT（車載・生体認証・半導体・医療用機器・光通信・AR/VR等）は受注多様化が進行。特に、光通信向けは新型装置への顧客の関心は強く、受注が本格化。新型ALD装置の受注獲得。
- LED分野でも受注堅調。

営業利益（2020·2Q累計）



<2Q累計営業利益>

- 営業利益率は22.0%（前年同期比·△5.7%）
- 原価率は前年同期比並み

·連結原価率は59.9%であり、引き続き良好。

- 売上高減に伴い、販管費率アップ（前年同期比+4.7%）。

主な増加は、研究開発費、人件費（役員·社員）の比率アップ。

研究開発費は17億円（前年同期比+2.3億円（+15.7%）→市場ニーズ獲得のため、技術開発加速。

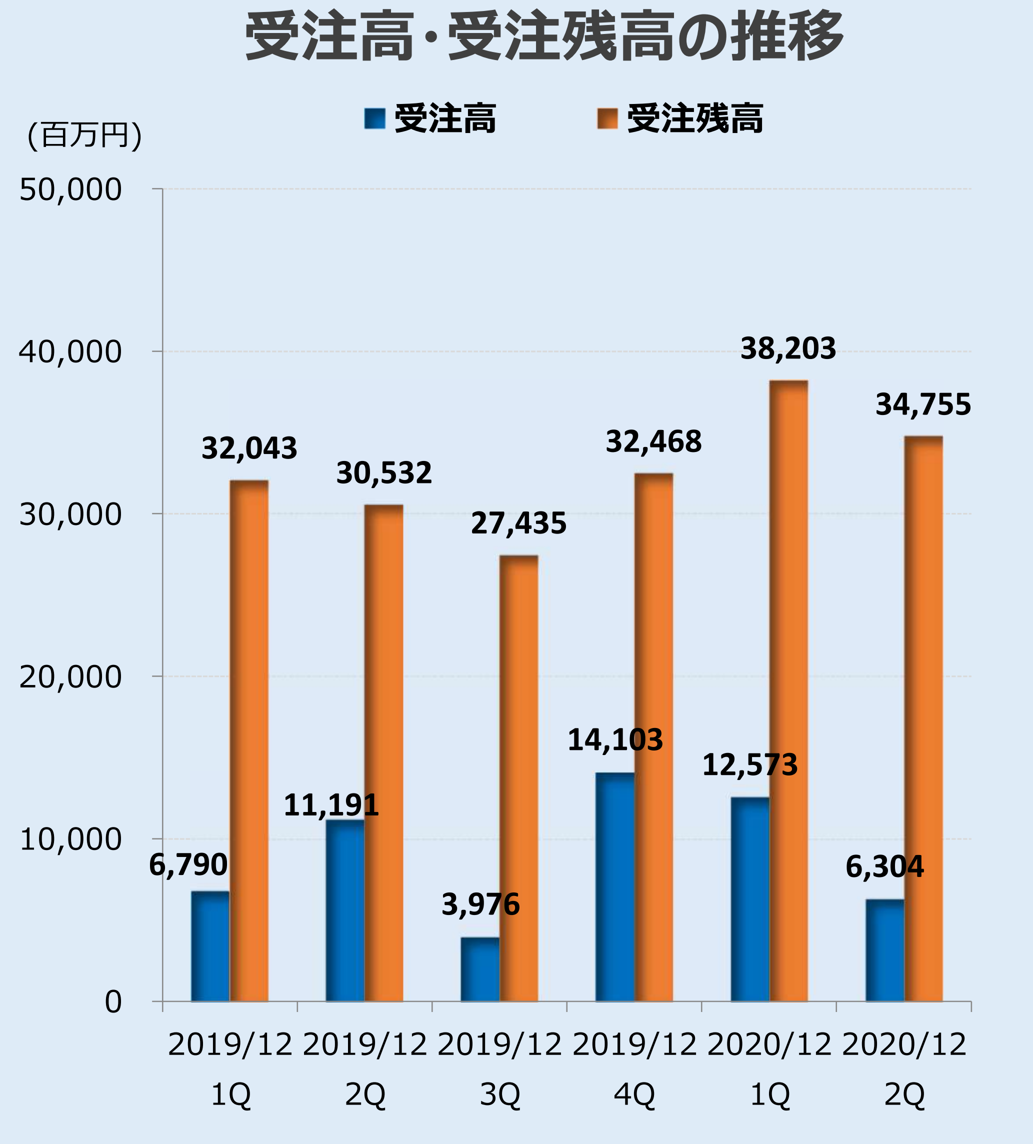
売上高（2020・2Q)

<2Q売上高>

第１四半期比42%増、売上の5割が蒸着装置、4割がスパッタ装置。

- スマートフォンでは、筐体バックガラス（加飾膜）・カメラ関連（IRカットフィルター・バックガラス面成膜）の売上堅調。
- カメラレンズでは、IRカットフィルターや車載用カメラモジュール等で売上確保。
- IoT分野では、車載・生体認証・半導体・AR/VRで売上堅調、光通信向け、医療用も好調
- LED分野も堅調。

受注高・受注残高（2020・2Q）

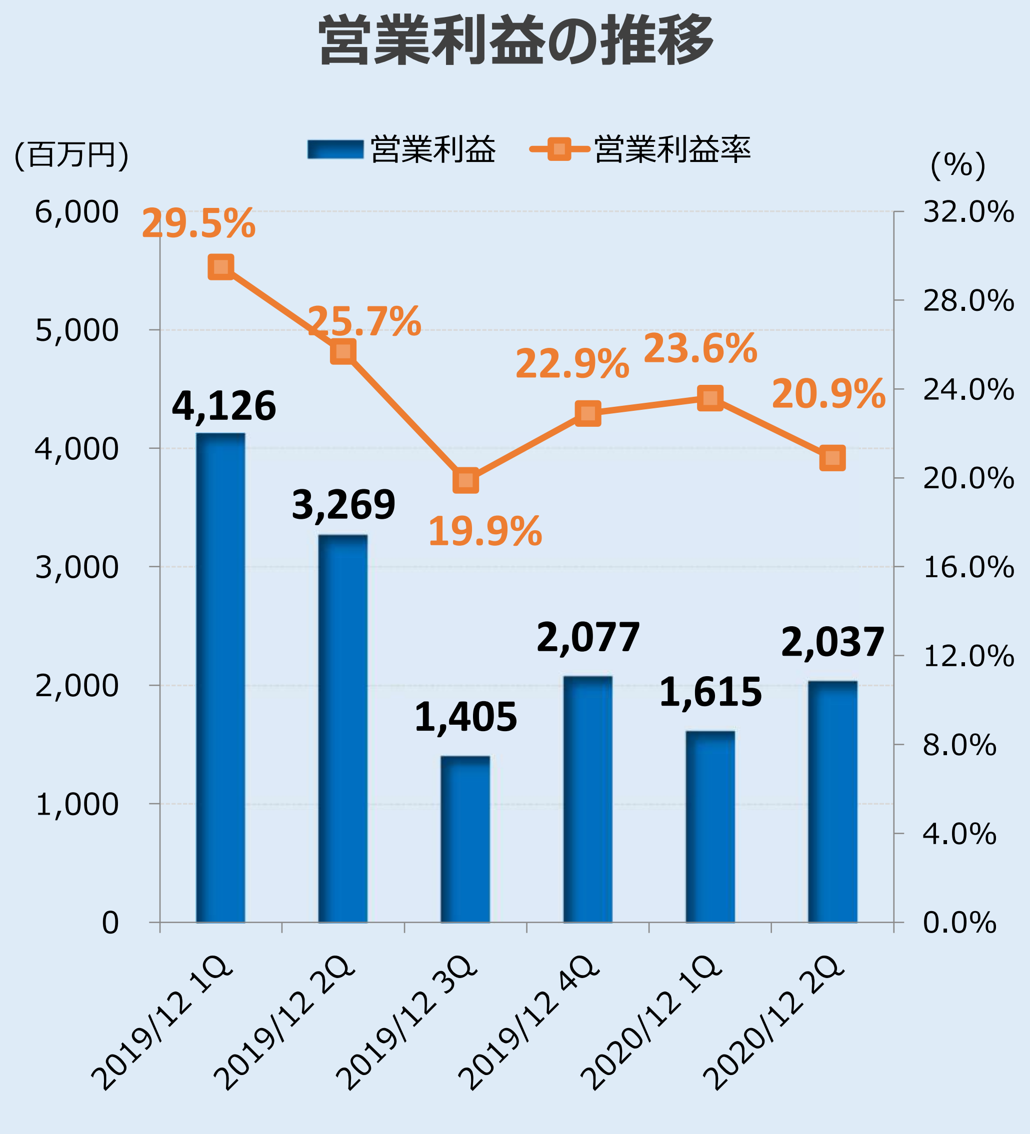


<2Q受注高>

世界経済動向の影響顕著。第１四半期比▲50%。ただし、年初からの6か月対比では＋５%。

- 中華系スマートフォンメーカーからの受注確保。
- IoT関連は堅調、とりわけ光通信・車載・生体認証・AR/VR・医療用機器で受注実績確保。
- 新型装置では光通信向け装置の受注が好調。ALD装置も初の受注獲得。その他の新型で、LED、車載、水平スパッタ、両面スパッタ装置等でも受注確保。

営業利益（2020･2Q）



<2Q営業利益>

- 営業利益率は20.9%
- 原価率は前四半期+3.5%
  スパッタ装置売上比率減少が影響
- 販管費は17億円（販管費率
  △0.8%）。

財務の状況

OPTORUN

(百万円)

	2019年12月末		2020年6月末		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産	47,193	83.5%	47,472	83.3%	278
現金・預金	26,969	47.7%	24,520	43.0%	△2,449
受取手形・売掛金	4,252	7.5%	4,107	7.2%	△145
棚卸資産	15,173	26.9%	17,894	31.4%	+2,720
貸倒引当金	△350	△0.6%	△347	△0.6%	+2
その他	1,148	2.0%	1,298	2.3%	+150
固定資産	9,315	16.5%	9,501	16.7%	+186
資産合計	56,509	100.0%	56,974	100.0%	+464
流動負債	19,825	35.1%	20,496	36.0%	+670
支払手形・買掛金	2,735	4.8%	4,166	7.3%	+1,431
短期有利子負債	510	0.9%	487	0.9%	△22
未払法人税	545	1.0%	1,059	1.9%	+514
前受金	13,988	24.8%	12,846	22.5%	△1,142
その他	2,046	3.6%	1,936	3.4%	△110
固定負債	1,864	3.3%	1,865	3.3%	+0
長期有利子負債	165	0.3%	121	0.2%	△43
その他	1,699	3.0%	1,743	3.1%	+44
負債合計	21,689	38.4%	22,361	39.2%	+671
純資産合計	34,819	61.6%	34,612	60.8%	△206
負債純資産合計	56,509	100.0%	56,974	100.0%	+464

・配当金支払いにより、現金・預金が減少

・出荷増により棚卸資産増加

・売上計上により、前受金が減少

CFの状況

(百万円)

	2019年12月期2Q累計	2020年12月期2Q累計		主な要因
	金額	金額	増減額	
営業活動によるCF	14,232	695	△13,537	たな卸資産増加による
投資活動によるCF	△1,079	△461	618	有形固定資産の取得による
財務活動によるCF	△2,389	△2,529	△140	配当金支払いによる
現金及び現金同等物に係る換算差額	△414	△154	260	
現金及び現金同等物の増減額	10,348	△2,449	△12,797	
現金及び現金同等物の期首残高	15,740	26,969	11,229	
現金及び現金同等物の期末残高	26,089	24,520	△1,569	

業績見通し

- 新型コロナウイルス感染症拡大により、当社グループ事業への影響が生じております。世界経済の停滞に起因し、設備投資を抑制する動きが見られ、足元では受注活動が停滞しております。
- 他方、汎用光学薄膜需要は回復傾向が強まっており、時間の経過とともに、当社の扱う最難度光学薄膜需要にもつながると思われます。
- 今後の事業の見通しをつけるためには、しばらくの時間を要しますので、現在、公表している業績見通しは維持することといたします。今後の事業環境や業績動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

(百万円)

	2019年12月期 実績	2020年12月期 予想	前期比
売上高	42,822	46,200	+7.9%
営業利益	10,879	12,000	+10.3%
(営業利益率)	(25.4%)	(26.0%)	—
経常利益	11,031	12,000	+8.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	9,101	9,200	+1.1%
研究開発費	3,172	3,300	+4.0%

免責事項・注意事項ならびにお問合せ先

OPTORUN

当資料に記載された内容は、2020年8月6日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

【お問合せ先】

E-mail : ir-info@optorun.co.jp　　TEL : 03-6635-9487